

令和6年度 千葉県高等学校新人体育大会ボクシング競技

主催 千葉県高等学校体育連盟 千葉県教育委員会 (公財)千葉県ボクシング連盟
主管 千葉県高等学校体育連盟ボクシング専門部
趣旨 次年度にそなえて、1、2年生の技術の向上を図り、併せて相互の親睦を深める。
期日 令和6年11月2日(土)、3日(日)〔本大会〕
会場 市立習志野高等学校ボクシング場

〔日程〕

[エントリーズチェック]	[一次予選]	[準決勝]	[決勝]
・10月25日(金) 13:00 受付 14:00 代表者 会議	・10月26日(土) 9:50 点呼 10:00 健診計量 13:00 競技	・11月1日(金) 9:50 点呼 10:00 健診計量 13:00 競技	・11月2日(土) 9:50 点呼 10:00 健診計量 13:00 競技
			・11月3日(日) 9:50 点呼 10:00 健診計量 13:00 競技 閉会式

〔大会役員〕

名誉会長	富塚昌子	塚本路明						
副会長	都丸輝信							
顧問・参与	後藤光康	津田亘彦	白鳥 寿	岩波 永	石井航太郎	田口富一		
大会委員長	加藤一正	吉田峰行	参加校校長					
大会副委員長	榎枝孝洋	中台康彦	阿久津理					
大会委員	麻野貴宏	西 幸夫	安藤 洋	関茂峰和	三品亮輔	武田薫平	木曾宏次郎	
	石井大伸	小鹿原湧斗	中澤吹樹	伊藤 愛	吉村英和	佐野航介		
	大久保充							

〔競技役員〕

競技委員長	中台康彦							
競技副委員長	石井大伸	阿久津理						
D T D	花房克宗							
D T D サブ	曾根崎武吉	阿久津理						
審判委員長	曾根崎武吉							
審判副委員長	阿久津理							
審判委員	花房克宗	渋谷典知	石井大伸	横山拓児	関茂峰和	武田薫平	坂巻義男	
	安藤 洋	森 修二	中台康彦	今辻義仁	木曾宏次郎	大久保充		
ポイント計算	西 幸夫	三品亮輔	中澤吹樹					
医事委員長	大橋正樹							
登録・受付	木曾宏次郎(高体連)	中澤吹樹(県連)						
組合せ・抽選	関茂峰和	木曾宏次郎						
点呼・健診・計量	石井大伸	関茂峰和	西 幸夫	安藤 洋	木曾宏次郎	坂井健一	武田薫平	
	三品亮輔	大久保充	小鹿原湧斗	伊藤 愛	横山拓児	坂巻義男	森 修二	
	藤田 誠	竹下寛美						
審判割当	曾根崎武吉	阿久津理	花房克宗					
放送・計時	三品亮輔	西 幸夫	各校女子部員					
グローバル	坂井健一	小鹿原湧斗	伊藤 愛					
得点計算	安藤 洋	横山拓児						
表彰道	坂巻義男	石井大伸						
記録・報道	阿久津理	安藤 洋						
補助役員	横山拓児	木曾宏次郎	坂巻義男	各校部員				
会場	関茂峰和	三品亮輔	武田薫平	中澤吹樹				

〔競技内容〕

- (1)男子はピン級からヘビー級までの全10階級、女子はフェザー級を含む全11階級のトーナメント方式による。
- (2)全階級シード制を採用する。但し、対象は昨年度の新人大会から1年間とする。階級変更の場合は半分の点数とする。認定もシード権を取得するが、決勝でのいきなりの敗退はできない。

〔記〕	全国選抜・インターハイ・国体：1位8点、2位7点、3位5.5点、5位2.5点 関東選抜・関東・国体関東ブロック：1位3点、2位2点 県大会：1位2点、2位1点 国際大会出場：3点
-----	--

- (3)公益社団法人日本ボクシング連盟競技規則による。

〔参加資格〕

- (1)千葉県高等学校体育連盟加盟の生徒で、在学する学校長の承認を必要とする。
- (2)年令は平成18(2006)年4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回に限る。
- (3)チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。但し、同一校に全日制課程と三部制定時制課程が併置され、日常的に全・定合同による部活動として位置付けられ活動している場合は、特例として県内大会に限り混成を認めることがある。
- (4)転校・移籍後6カ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)但し、一家転居等やむを得ない場合は、千葉県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。

- (5)以下の場合に限り、複数合同チームの大会参加を認める。
ア. 部員不足に伴う合同チーム
(全国高等学校体育連盟が認める「部員不足に伴う複数合同チーム参加規程」と千葉県高等学校体育連盟各専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」に基づき、千葉県高等学校体育連盟会長により参加が認められた場合。)
イ. 統廃合対象校による合同チーム(但し、統廃合完了前の2年間に限る)
- (6)今年度日本ボクシング連盟への登録選手。
- (7)当日の健診で、医師が出場を認めた選手。
- (8)歯科矯正器具を装着して競技に出場する場合は、担当歯科医師からの競技許可の証明書をスポーツエントリーズチェックで提出すること。
- (9)練習開始後、特に技能・体力に優れている場合の競技参加は6ヶ月に短縮できる。初めて試合に出場する場合は、選手手帳の選手の承諾書の記入が必要となる。
- (10)全国高等学校体育連盟ボクシング専門部加盟申請済みの高等学校で、在学する学校長の承認を必要とする。

〔参加資格の特例〕

- (1)参加資格(1)に定める生徒以外で、(2)～(10)の大会参加資格を満たし、且つ、千葉県高等学校体育連盟会長が認めた生徒について、(別途に定める規定)に従い大会参加を認める。
- (2)参加資格(2)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。
(大会参加資格の別途に定める規定)
(1)学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在学し、千葉県高等学校体育連盟会長に参加を認められた生徒であること。
(2)以下の条件を具備すること。
(A)大会参加を認める条件
a (公財)全国高等学校体育連盟及び千葉県高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
b 参加を希望する専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
c 各学校にあつては、地区予選及び一次予選から出場が認められ、千葉県高等学校総合体育大会及び全国高等学校総合体育大会への出場条件が満たされていること。
d 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていないこと。
(B)大会参加に際し守る条件
a 大会要項を遵守し、競技種目大会申合せ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
b 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故に備えて傷害保険に加入しておく等の万全の事故対策を講じておくこと。
c 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

〔参加制限〕

- 外国人留学生の扱いは以下の通りとする
- (1)学校教育法第1条に規定する高等学校に卒業を目的として入学してる生徒であること。
 - (2)在籍校が千葉県高等学校体育連盟に加盟していること。
 - (3)年令は、4月1日現在18歳未満の者とする。
 - (4)短期留学生は除く。
 - (5)人数については、専門部ごとの制限を遵守すること。

〔表彰〕

- (1)優勝校に賞状・優勝カップ(持回り)、上位3位までに賞状を授与する。
- (2)優勝者に賞状・メダル、2位に賞状を授与する。

〔連絡事項〕

- (1)スポーツエントリーズチェックは引率教職員が参加して下さい。
- (2)出場申込み後の階級の変更は出来ません。
- (3)全ての健康診断の確認を行ってから申し込んで下さい。尚、この手続きは年度に1回だけです。すでに今年度の大会に出場した選手は必要ありません。
- (4)男女各級優勝者、男子2位は関東選抜大会(山梨県)の出場権を得ます。
- (5)一次予選の参加料として1人¥500と1団体¥3000を監督会議で徴収します。保険料として1人¥200×大会日数を監督会議で徴収します。
- (6)部、同好会なくして参加する選手がいる場合は、高体連に今年度の追加加盟申請を行って下さい。尚、この手続きは年度に1回だけです。今年度の加盟申請が済んでいる場合は必要ありません。
- (7)別紙「全国高等学校体育連盟ボクシング専門部加盟申請方法」にのっとり、今年度の加盟申請を行って下さい。尚、この手続きは年度に1回だけです。今年度の加盟申請が済んでいる場合は必要ありません。
- (8)今年度の選手登録を行っていない場合は、公益社団法人日本ボクシング連盟に登録を行って下さい。

※ 個人情報の取り扱いに関して
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。(詳しくは、千葉県高等学校体育連盟主催大会参加における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについてをご参照下さい。)

[大会次第]

〈開 会 式〉

1. 役員・選手入場
2. 開会の辞
3. 優勝杯返還
4. 専門部 部長挨拶
5. 県連盟 会長挨拶
6. 選手宣誓

〈閉 会 式〉

1. 役員・選手入場
2. 成績発表
3. 表彰
4. 講評
5. 閉会の辞